

校長だより



きほく

R7.4.21

和歌山県立 紀北支援学校



新学期がスタートしました

令和7年度新学期がスタートして早1か月が過ぎようとしています。新しいクラス、新しい先生、新しい環境の4月です。令和7年度は、紀北支援学校にとって、大きな歴史を塗りかえる入り口の年です。新しい校舎の立て替えがスタートし、校内は工事の壁が立ち始めています。ただ、どんな状況であっても、私が大切にしているのは、児童生徒の皆さんとの距離と安心感です。校長室は、児童生徒のみなさんにとって素直に何でも話しができる場所でありたいと思っています。今もたくさんの児童生徒の皆さんが校長室に遊びにきてくれます。色々なお話や色々なことを私に教えてください。そして、楽しさもしんどさも一緒に共有をしましょう。オン・オフの切り替えが大切なこのストレス社会の中、自由な時間をどう過ごしていいかわからない子どもたちも増えてきています。色々な体験や経験を重ねて 元気いっぱい 学校生活を楽しんでください。遊ぶ場所が限られたり、少し狭くなったり不便をかけることがたくさんです。皆さんと一緒に、知恵を出し合い 楽しくワクワクする学校生活にしたいと強く思います。

1年間 どうかよろしくお願いたします。



寄宿舎ありがとうございます

たくさんさんの思い出と学校を支えて

くれた寄宿舎に感謝です。50年

の歴史に暮を下ろし、4月から新

しい和歌山ろう学校と共同の寄

宿舎生活がスタートしました。

令和7年度。

それは、紀北支援学校の新たなス

タートでもあり児童生徒たちは、

工事の壁を眺め「いよいよ始まる

ね」と暖かいまなざしで見守って

ます。

紀北支援学校

校長 柏木美紀

